



2024年10月31日

各位

上場会社名 クリナップ株式会社
代表者 代表取締役 社長執行役員 竹内 宏
(コード番号 7955 東証プライム)
問合せ先責任者 取締役 専務執行役員 川田 和弘
(TEL 03-3894-4771)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2024年5月8日に公表いたしました業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2025年3月期第2四半期(中間期)連結業績予想数値の修正(2024年4月1日~2024年9月30日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属 する中間純利益 (百万円)	1株当たり 中間純利益 (円 銭)
前回発表予想(A)	65,500	750	1,050	600	16.33
今回修正予想(B)	63,500	370	610	250	6.93
増減額(B-A)	△2,000	△380	△440	△350	
増減率(%)	△3.1	△50.7	△41.9	△58.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2024年3月期第2四半期)	63,535	1,047	1,329	755	20.47

2. 2025年3月期通期連結業績予想数値の修正(2024年4月1日~2025年3月31日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属 する当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円 銭)
前回発表予想(A)	134,000	2,100	2,700	1,600	43.53
今回修正予想(B)	130,000	1,000	1,500	950	26.34
増減額(B-A)	△4,000	△1,100	△1,200	△650	
増減率(%)	△3.0	△52.4	△44.4	△40.6	
(ご参考)前期実績 (2024年3月期)	127,982	1,282	1,809	1,468	39.95

3. 修正の理由

(1) 第2四半期(中間期)

新設住宅着工戸数が低迷し、水まわりリフォーム需要の伸び悩みもあり、売上高が予想数値を下回ったことに加え、販管費増加の抑制を図ったものの継続する原材料/資材の価格高騰等により、前回業績予想を下回る見通しとなりました。

(2) 通期

通期の見通しにつきましては、新設住宅着工戸数の減少に加え、水まわりリフォーム市場の動向についても不透明な状況で推移するものと思われまます。

このような中、当社グループは、主力の中高級システムキッチン「STEDIA(ステディア)」や2024年9月にモデルチェンジした普及価格帯システムキッチン「rakuera(ラクエラ)」などを中心にプロモーションの強化やショールーム活用による需要喚起に注力してまいります。さらに原価低減、コスト削減にも引き続き努めますが、当第2四半期(中間期)の業績及び市場動向を踏まえ、売上高、利益面とも業績予想を修正いたします。

(注)本資料に記載されている業績見通しに関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上